

果実酒・甘味果実酒の1仕込製造方法の記載要領

- 1 この様式は、発酵過程を伴う果実酒及び甘味果実酒の場合に使用してください。
- 2 「原料」欄には、具体的に果実及び糖類の種類を記載してください。
なお、「果実」欄には、果汁の糖のグラム数を、「糖類」欄には、糖類の転化糖分をそれぞれかっこ書きしてください。
- 3 「仕込区分」の「計」欄には、原料果実からの果汁見込取得リットル数、糖類の溶解リットル数をそれぞれかっこ書きしてください。
- 4 アルコール又は焼酎を使用する場合には、「原料」欄にそのアルコール分をかっこ書きし、「仕込区分」の「計」欄にその純アルコール数量を記載してください。
- 5 かもし仕込みの場合でも、もろみの見込数量は、「果汁の数量+糖類の溶解+アルコール又は焼酎の数量+水の数量」を記載してください。
- 6 「製造見込数量」及び「見込アルコール分」欄には、あなた（貴社）の製造場における前年度の実績値、あなた（貴社）の製造場の所轄税務署管内における前年度の実績値の平均等の経験値又は既に確立されている理論に基づく理論値等により合理的に算出した数量を記載してください。
- 7 「同一仕込記号の製造見込数量計」欄には、1仕込製造見込数量に仕込個数を乗じたものを記載してください。
- 8 製造見込数量の算出根基は具体的に記載してください。
- 9 製造見込数量はリットル位まで算出し、リットル位未満の端数があるときは、その端数を切り捨ててください。
- 10 製造見込数量を算出する歩合は、小数点以下第2位を四捨五入して第1位にとどめてください。
- 11 アルコール分は、度位未満第1位まで記載してください。